記者発表資料

青森市　弘前市　黒石市　五所川原市　つがる市　平川市　藤崎町　板柳町　鶴田町　中泊町　大鰐町　田舎館村　西目屋村

MAFF 農林水産省　林野庁　森林整備センター　気象庁　青森県　国土交通省

令和　４年１２月５日
岩木川流域治水協議会

令和４年８月出水で被害のあった岩木川において「緊急治水対策プロジェクト」に着手します。

～流域のあらゆる関係者が協働し、津軽の人々の「いのちとくらし」を守る治水対策の推進～

〇令和４年８月出水で被害のあった岩木川において、災害復旧費や防災・減災対策等強化事業推進費等を活用し「緊急治水対策プロジェクト」を進めて参ります。

〇「緊急治水対策プロジェクト」では、早期に堤防かさ上げ・河道掘削を行うとともに、流域治水の推進により災害発生の防止を図ってまいります。

＜概要＞

緊急治水対策プロジェクト

・河道掘削、堤防嵩上げ　等

全体事業費　約６２億円

事業期間　令和４年度～令和６年度

※詳細については、以下URLよりご覧下さい。

http://www.thr.mlit.go.jp/aomori/river/disasteprevention/iwaki-kinkyu.pdf

＜発表記者会＞：　青森県政記者会、建設関係専門紙、津軽新報社

問 合 せ 先

【事　務　局】

東北地方整備局　青森河川国道事務所

青森市中央三丁目２０番３８号　　電話０１７－７３４－４５２１（代表）

副所長（河川）　金（こん）　真一郎（しんいちろう）　（内線２０４）

調査第一課長　阿部（あべ）　洋行（ひろゆき）　（内線３５１）

青森県　県土整備部　河川砂防課

青森市長島一丁目１番１号　　電話０１７－７３４－９６６２

企画・防災グループ総括主幹　三橋（みつはし）　八州男（やすお）　（内線６７３０）

岩木川中流・上流 緊急治水対策プロジェクト

令和4年度～令和6年度

～流域のあらゆる関係者が協働し、津軽の人々の「いのちとくらし」を守る治水対策の推進～

○岩木川流域では、国、青森県、市町村等が連携し、「岩木川水系流域治水プロジェクト」を進めているところであるが、令和4年8月9日からの大雨により、弘前市、板柳町、藤崎町の沿川約6．4kmにわたって計画高水位を超過し、堤防決壊リスクが高まり、内水等による浸水被害が発生したことから、以下の対策を実施する。
- ・国、県は岩木川本川、支川の災害復旧、河道掘削、堤防のかさ上げ等の対策を集中的に実施し、同規模の洪水に対して氾濫を防止する。
- ・弘前市では、立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導、板柳町、藤崎町は、下水道整備等を行い、浸水被害の軽減を図る。

○ 更に「流域治水」の実践・深化に向けて、特定都市河川制度（特定都市河川の指定）を活用した取組を推進していく。

■事業期間　令和4年度～令和6年度
■事　業　費　約62億円 【国：約62億円】

※ この他、青森県では管理する河川において、災害復旧事業等を実施していきます。今後、費用が確定した段階で、事業費に追加となります。

■目　　標　令和4年8月と同規模の洪水を安全に流下させ、内水による浸水被害の軽減を図る

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

○河川区域での対策
- ・岩木川における河道掘削、堤防かさ上げの実施【国】
- ・災害復旧【県】

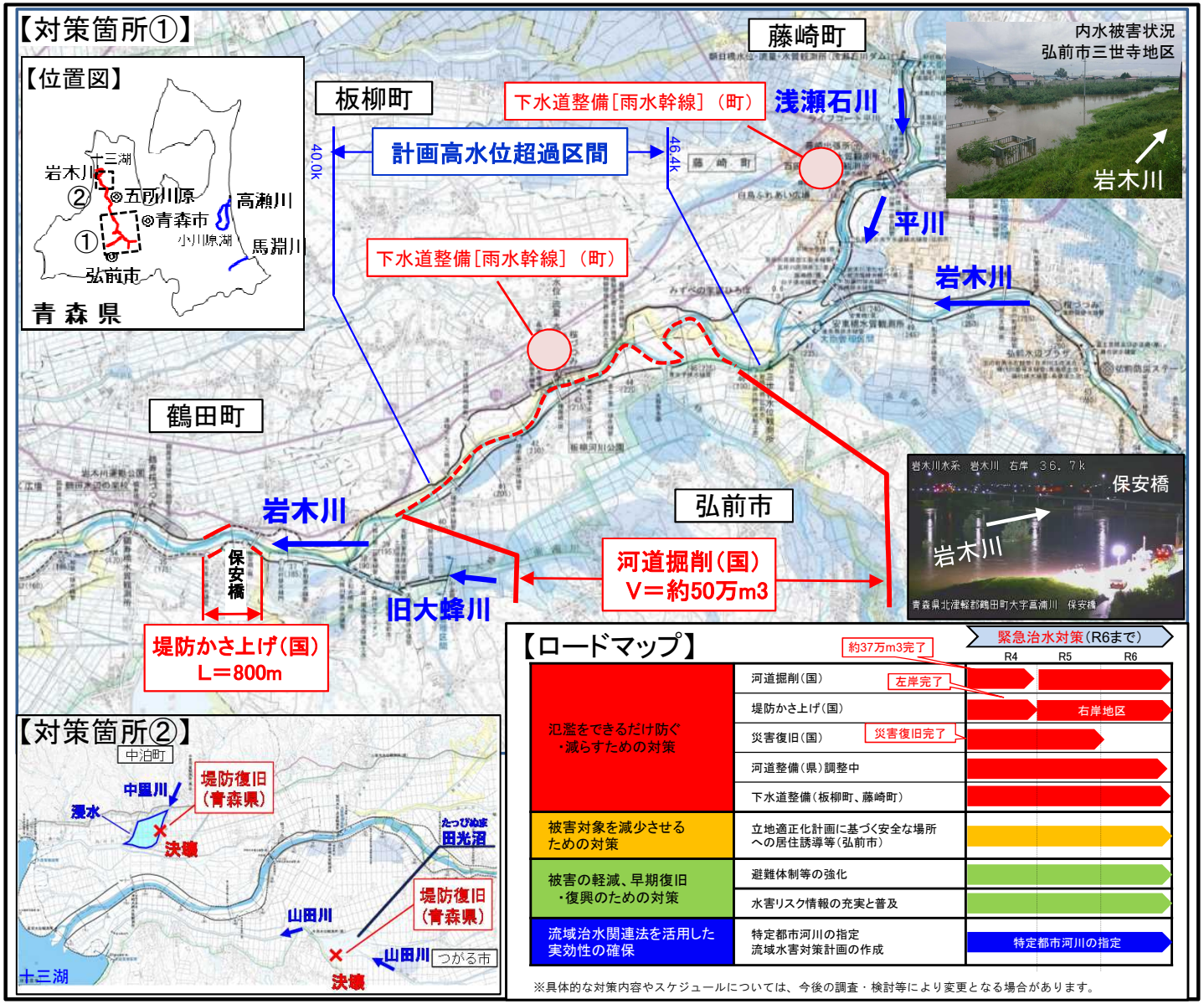
○集水域での対策
- ・内水被害軽減策として下水道整備（雨水幹線）を実施【板柳町、藤崎町】

■被害対象を減少させるための対策

○氾濫域での対策
- ・立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等【弘前市】

■被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

○氾濫域での対策
- ・広域避難体制の構築、水防計画の見直し、総合的な防災マップの作成【弘前市、板柳町】
- ・洪水ハザードマップを活用した講習会、緊急速報メール等による情報提供、防災アプリの整備、防災教育の実施【弘前市、板柳町】



【ロードマップ】

緊急治水対策（R6まで）　R4　R5　R6

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削（国）	約37万m3完了／左岸完了／右岸地区
	堤防かさ上げ（国）	
	災害復旧（国）	災害復旧完了
	河道整備（県）調整中	
	下水道整備（板柳町、藤崎町）	
被害対象を減少させるための対策	立地適正化計画に基づく安全な場所への居住誘導等（弘前市）	
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	避難体制等の強化	
	水害リスク情報の充実と普及	
流域治水関連法を活用した実効性の確保	特定都市河川の指定 流域水害対策計画の作成	特定都市河川の指定

※具体的な対策内容やスケジュールについては、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。